

2年生

技能		知識・理解	
数を用いる能力を伸ばすとともに、整数の加法、減法、乗法の計算をするなどの技能を身に付けている。		数についての感覚を豊かにするとともに、整数の意味と表し方、整数の加法及び減法の計算の仕方、乗法の意味について理解している。	
・ものの個数を、2ずつ、5ずつ、10ずつまとめて数えたり、分類して数えたりすることができる。		・4位数までについて、十進位取り記数法による数の表し方及び数の大小や順序について理解している。	
・4位数までの数について、書いたり読んだりすることができる。		・数を十や百を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解している。	
・一つの数をほかの数の積としてみるることができる。		・数の相対的な大きさをとらえたり、一つの数をほかの数の積としてみたりするなど、数についての豊かな感覚をもっている。	
・二つの数の大小関係を「>」、「<」を用いて表すことができる。		・1/2, 1/4など簡単な分数について知っている。	
・2位数の加法及びその逆の減法の計算が確実にできる。		・2位数の加法及びその逆の減法の計算が1位数などについての基本的な計算を基にしてできることを理解している。	
		・2位数の加法及びその逆の減法の筆算の仕方について理解している。	
・1位数と1位数との乗法の計算が確実にできる。		・乗法は、一つ分の大きさが決まっているときに、その幾つ分かに当たる大きさを求める場合に用いられるなど、乗法の意味について理解している。	
		・乗法は累加で答えを求めることができることを理解している。	
		・乗法九九について知っている。	

A  
数と計算

数学的な考え方	
数の意味や表し方、加法、減法、乗法の計算などについての知識及び技能の習得や活用を通して、数理的な処理に親しみ、考え表現したり工夫したりしている。	
・ものの個数を実際に数え、図に表すなどして、十進位取り記数法の仕組みによる数の表し方を考えている。	
・数の相対的な大きさをとらえたり、一つの数をほかの数の積としてみたりするなど、数を多面的にとらえている。	
・2位数の加法及びその逆の減法の計算の仕方を考えている。	
・簡単な場合について、3位数などの加法及び減法の計算の仕方を考えている。	
・加法及び減法に関して成り立つ性質を調べ、それを計算の仕方を考えたり計算の確かめをしたりすることに生かしている。	
・乗法に関して成り立つ簡単な性質を調べ、それを乗法九九を構成したり計算の確かめをしたりすることに生かしている。	
・簡単な場合について、2位数と1位数との乗法の計算の仕方を考えている。	

算数への 関心・意欲・態度	
数の意味や表し方、加法、減法、乗法の計算に親しみをもち、それらについて様々な経験をもとするとともに、知識や技能などを進んで用いようとしている。	
・身の回りのものの個数を10や100のまとまりにして数えたり、数えたものを数字を使って書いたり読んだりしようとしている。	
・身の回りから、整数が使われている場面を見付けようとしている。	
・2位数の加法及びその逆の減法の計算の仕方を考えようとしている。	
・加法及び減法の計算を生活や学習に活用しようとしている。	
・累加の簡潔な表現としての乗法のよさに気付き、ものを数えるときに乗法を用いようとしている。	
・進んで乗法九九を構成しようとしている。	
・乗法について成り立つ性質やきまりを進んで見付けようとしている。	

長さや体積を測定したり、時間を用いたりするなどの技能を身に付けている。		長さや体積の大きさについての感覚を豊かにするとともに、長さや体積の単位と測定の意味、時間について理解している。	
・長さの単位(mm, cm, m)を用いて、身の回りの具体物の長さを測定することができる。		・長さの単位(mm, cm, m)と測定の意味について理解している。	
・測定するものに応じて、適切な長さの単位を選ぶことができる。		・ものさしの目盛りの仕組みについて理解している。	
		・1 m がどのくらいの長さであるかを、身の回りにあるものの大きさを基にしてとらえるなど、長さの大きさについての豊かな感覚をもっている。	
・体積の単位(ml, dl, l)を用いて、身の回りの具体物の体積を測定することができる。		・体積の単位(ml, dl, l)と測定の意味について理解している。	
・測定するものに応じて、適切な体積の単位を選ぶことができる。		・1 l がどのくらいの体積であるかを、身の回りにあるものの大きさを基にしてとらえるなど、体積の大きさについての豊かな感覚をもっている。	
・日、時、分を用いることができる。		・時間の単位(日、時、分)について知り、それらの関係を理解している。	

B  
量と測定

長さ、体積を測定したり、時間を用いたりすることを通して、数理的な処理に親しみ、考え表現したり工夫したりしている。	
・普遍単位の必要性に気付き、長さの表し方を考えている。	
・普遍単位の必要性に気付き、体積の表し方を考えている。	
・必要な時間の求め方を考えている。	

長さ、体積、時間に親しみをもち、それらについて様々な経験をもとするとともに、知識や技能などを進んで用いようとしている。	
・生活で用いられる長さに関心をもち、身の回りの長さを測定しようとしている。	
・生活で用いられる体積に関心をもち、身の回りの体積を測定しようとしている。	
・日常生活の中で必要な時間を求めようとしている。	

三角形、四角形、正方形、長方形、直角三角形、箱の形を構成するなどの技能を身に付けている。		三角形、四角形、正方形、長方形、直角三角形、箱の形についての感覚を豊かにするとともに、それらの意味について理解している。	
・紙を折ったり切ったりして三角形や四角形を作ったり、三角形や四角形を作図したりすることができる。		・いろいろな三角形や四角形を見付けたり、その特徴をとらえたりするなど、図形についての豊かな感覚をもっている。	
・紙を折って直角を作ることができる。		・直角の意味について理解している。	
・格子状に並んだ点などを用いて、正方形、長方形、直角三角形を作図したり、紙を折って、正方形、長方形や直角三角形を作ったりすることができる。		・正方形、長方形、直角三角形の意味について理解している。	
・正方形や長方形を組み合わせた、ひごなどを用いたりして、箱の形を構成することができる。		・正方形、長方形、直角三角形で平面を敷き詰めて、敷き詰めた図形の中にいろいろな形を認めたり、できる模様の美しさを感じるなど、図形についての豊かな感覚をもっている。	
・三角形や四角形の意味について理解している。		・箱の形をしたものについて理解している。	

C  
図形

三角形、四角形、正方形、長方形、直角三角形、箱の形についての観察や構成などを通して、数理的な処理に親しみ、考え表現したり工夫したりしている。	
・直線で囲まれた図形(三角形や四角形)について、その違いに気付き分類し、分類した図形の特徴を見いだしている。	
・四角形(正方形や長方形など)について、その違いに気付き分類し、分類した四角形の特徴を見いだしている。	
・箱の形について、その違いに気付き分類し、分類した箱の形の特徴を見いだしている。	

三角形、四角形、正方形、長方形、直角三角形、箱の形に親しみをもち、それらについて様々な経験をもとするとともに、知識や技能などを進んで用いようとしている。	
・身の回りから、三角形や四角形を見付けようとしている。	
・身の回りから、直角や正方形、長方形、直角三角形を見付けようとしている。	
・正方形、長方形、直角三角形で平面を敷き詰める活動を楽しみ、できる模様の美しさや平面の広がりについて気付けている。	
・身の回りから、箱の形をしたものを見付けようとしている。	
・正方形や長方形を組み合わせた、箱の形を構成しようとしている。	

D 数量 関係	場面を式に表したり式を読み取ったり、数量を分類整理し簡単な表やグラフを用いて表したりするなどの技能を身に付けている。	加法と減法の相互関係や簡単な表やグラフについて理解している。		加法と減法の相互関係や、場面を式に表したり式を読み取ったりすることや、数量を分類整理し簡単な表やグラフを用いて表したりすることなどを通して、数理的な処理に親しみ、考え表現したり工夫したりしている。	加法と減法の相互関係、式に表すこと、簡単な表やグラフに親しみを持ち、それらについて様々な経験をもとるとともに、知識や技能などを進んで用いようとしている。
	・加法と減法の相互関係を用いて、加法の式を減法の式に直したり、減法の式を加法の式に直したりすることができる。	・加法と減法は互いに逆の関係になっているなど、加法と減法の相互関係について理解している。	・加法と減法の相互関係について、式を用いて説明することを、図を基に考えている。	・加法と減法の相互関係に関心を持ち、加法と減法の場面を式に表そうとしている。	
	・乗法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる。	・式に表したり、式を読み取ったりすることを通して、乗法が用いられる場面の数量の関係について理解している。	・乗法が用いられる場面を、具体物や図などを用いて考え、式に表している。	・乗法の式に表したり、式を読み取ったりすることに関心を持ち、いろいろな場面を式に表そうとしている。	
			・乗法の式を、具体的な場面に結び付けてとらえている。		
	・身の回りにある数量を分類整理し、簡単な表やグラフを用いて表したり読み取ったりすることができる。	・簡単な表やグラフを用いて表したり、読み取ったりする仕方について理解している。	・数量を分類整理する方法や、簡単な表やグラフを用いて表す方法を考えている。	・簡単な表やグラフを用いて表すと、それぞれの大きさが比べやすくなるというよさに気付いている。	